

10回線
20回線

増設用出力制御ユニット

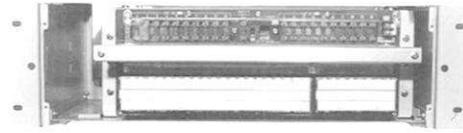
WU-R51A
品番 WU-R52A

取扱説明書

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

このたびは、パナソニック増設用出力制御ユニットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

**警告**

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

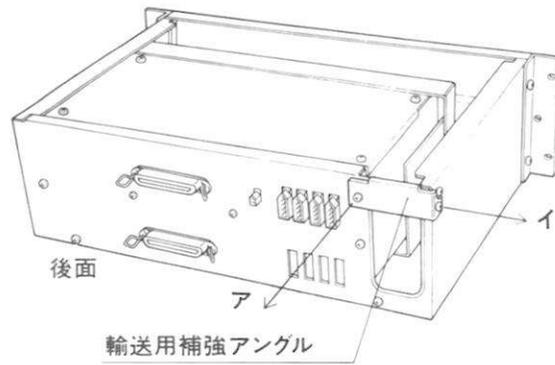
- 修理や点検は販売店にご連絡ください。

設置のまえに

■ 輸送用補強アングルの外しかた

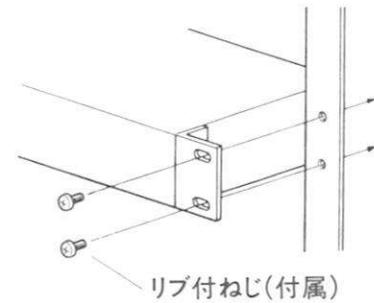
設置のまえに外してください。

右図の(ア)、(イ)の2本のねじを外し、補強アングルを取り外します。



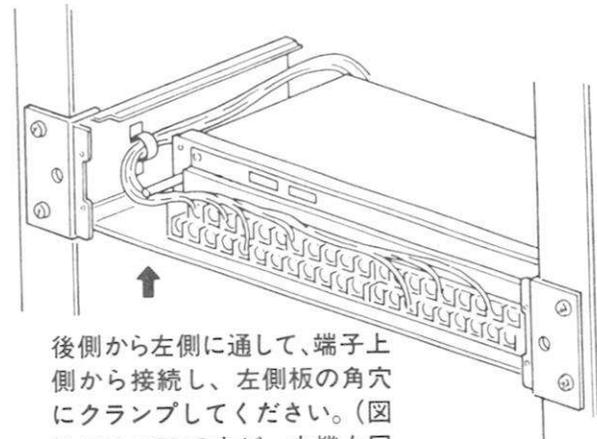
■ ラックマウント時のご注意

ラックマウント時には必ず付属のリブ付ねじをご使用ください。



■ 通線のしかた

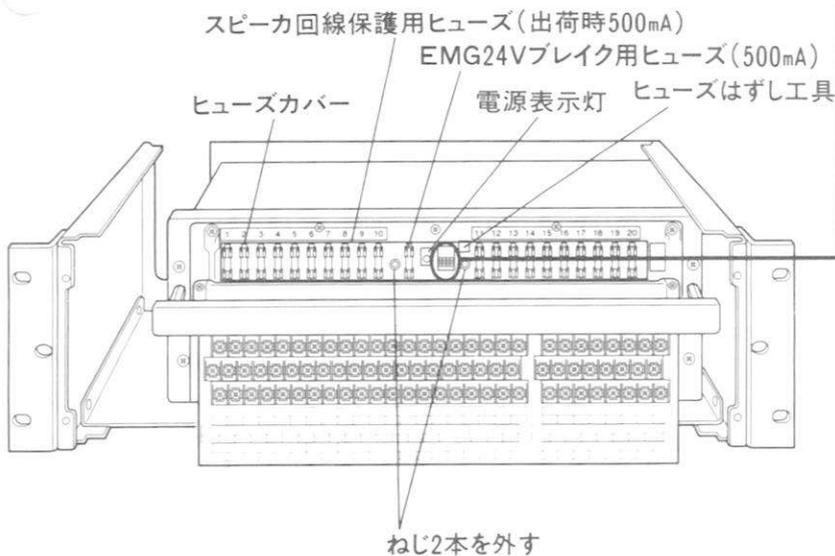
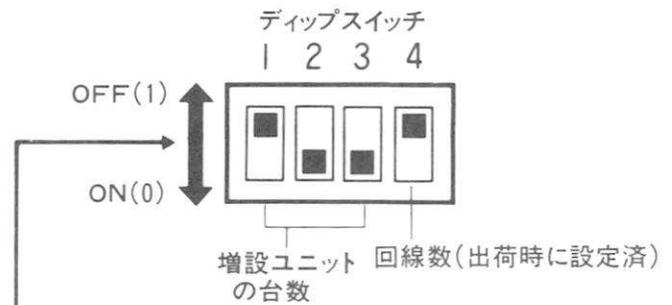
- 前面端子パネルを引き出せるように、線材は5cm程度の余裕をもたせてクランプしてください。
- 束線径が太く、曲りにくいときは、クランプより奥でほぐしておいてください。
- ハンドルが邪魔になる場合は取り外して接続し、接続後にふたたび取り付けてください。



後側から左側に通して、端子上側から接続し、左側板の角穴にクランプしてください。(図はWU-R55ですが、本機も同様に通線、接続してください。)

ディップスイッチの設定について

- ① 前面パネルの止めねじを外し、前面パネルを取り外します。
 - ② ヒューズカバーの止めねじを外し、カバーを取り外します。
 - ③ ディップスイッチを設定します。
 - ④ ヒューズカバーを取り付けます。
 - ⑤ 前面パネルを元どおりに取り付けます。
- 出荷時は、台数“2台目”に設定されています。
 - WL-7050/7550に組み込まれたWU-R52Aは、台数“1台目”に設定されています。



台数	WU-R51A	WU-R52A	備考
1台目		OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	WL-7050/7550 実装済
2台目	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	増設1台目
3台目	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	〃 2台目
4台目	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	〃 3台目
5台目	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	〃 4台目
6台目	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	〃 5台目
7台目	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	〃 6台目
8台目	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	〃 7台目

スピーカ回線保護ヒューズの交換(出荷時は500mAを装着済)

●使用するスピーカ回線が1回線 35Wを越える場合は、下記のとおりヒューズを交換してください。

- ① ヒューズカバーの止めねじを外し、カバーを取り外します。
- ② 必要な容量のヒューズに交換します。
- ③ ヒューズカバーを取り付けます。

ヒューズ品番	1回線あたりの最大許容出力
WK-F05(500mA)	35W
F10(1 A)	70W
F20(2 A)	140W
F30(3 A)	200W

●ヒューズ交換時にヒューズホルダーに無理な力が加わるとヒューズの接触不良となり短絡表示の原因となります。付属のヒューズはずし工具を使用してヒューズホルダーを変形させないように交換してください。

ご注意

スピーカを接続しない回線でもヒューズは外さないでください。ヒューズを外すと、回線短絡が表示されます。

電力増幅ユニットからの入力系統の分け方

●各PA入力は、本機の内部で並列に接続されています。
 次のような場合は基板上のジャンパー線を切断してください。

●電力増幅ユニットの並列接続可能台数を超えてしまうとき

※並列接続可能な台数

電力増幅ユニット	増設可能な台数	最大合計出力数
WU-P51とWU-P52の組み合わせ	4	480W
WU-P53を含む組み合わせ	3	1080W

●入力マトリクスユニットWU-X50を使用して増設用出力制御ユニット1台で多元に使用するとき

※ジャンパー線を切断しないで接続すると、パワーアンプの出力同士がお互いの負荷になり故障の原因となります。

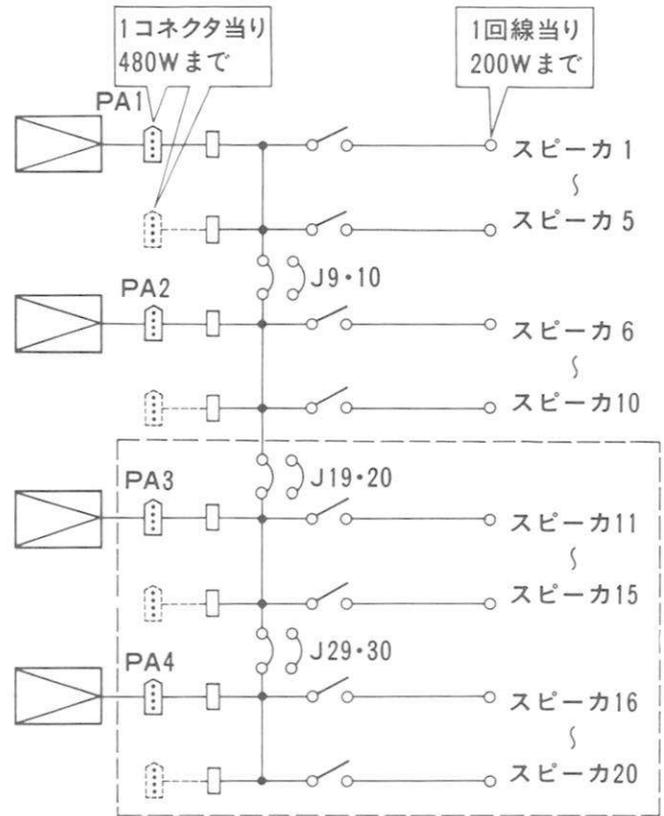
●PA入力を追加しワット数を増やすとき

※回路の電流容量が不足するためにスピーカ回線を5回線ごとに分けてください。
 この場合は、工事部品 W3-4L/04PR (別売) が必要です。

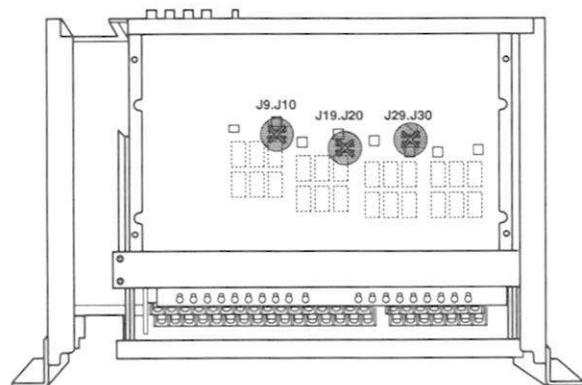
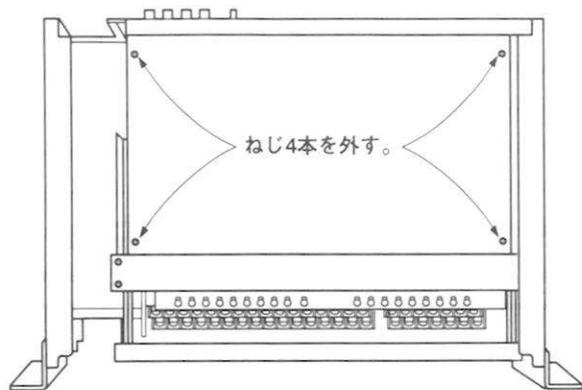
①上カバーのねじ4本を外し、上カバーを取り外します。

②ジャンパー線を切断します。

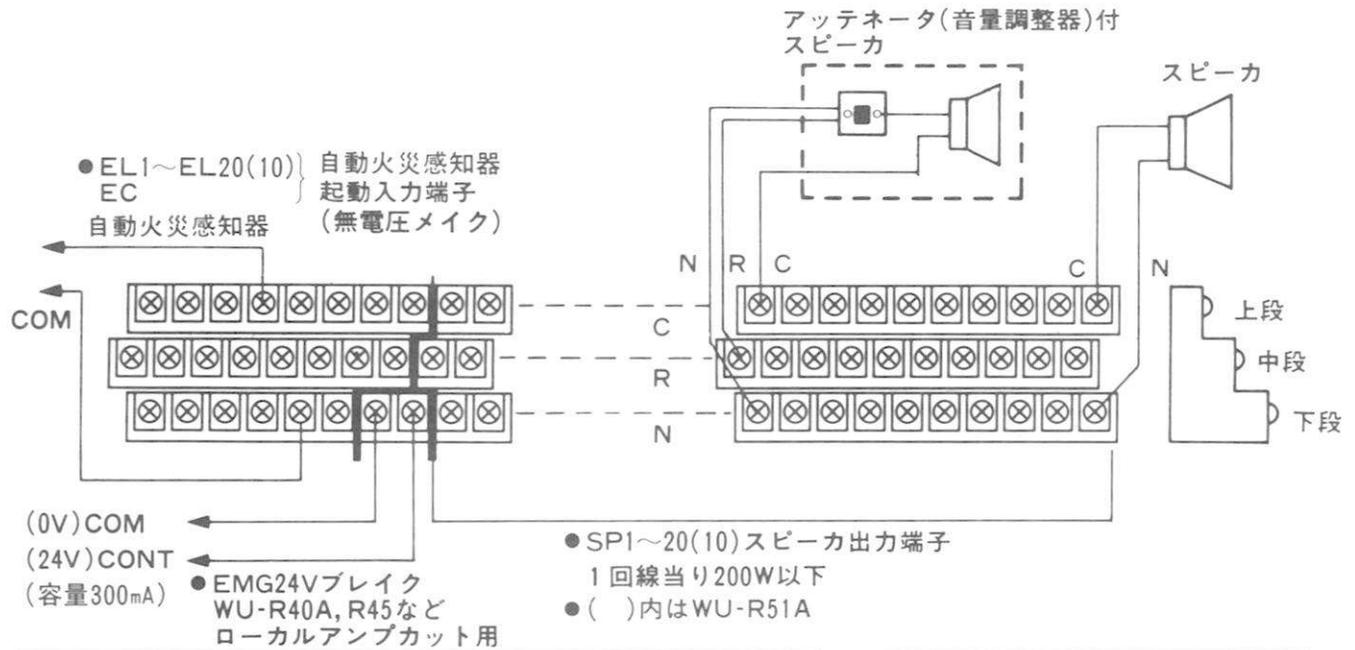
③上カバーを元どおり取り付けます。



図はWU-R52Aです。WU-R51Aには点線部分はありません。



入出力端子の接続(スピーカ、自火報入力、EMG24Vブレイク)



自火報起動入力								スピーカ出力 (COM)							
EL1	EL2	EL3	EL4	EL5	EL6	EL7	EL8	SP1	SP2	SP3	SP4	SP5	SP6	SP7	SP8
自火報起動入力								スピーカ出力 (R)							
EL9	EL10	EL11	EL12	EL13	EL14	EL15	EL16	SP1	SP2	SP3	SP4	SP5	SP6	SP7	SP8
自火報起動入力								スピーカ出力 (N)							
EL17	EL18	EL19	EL20	EC	EC	COM	CONT	SP1	SP2	SP3	SP4	SP5	SP6	SP7	SP8

スピーカ出力 (COM)											
SP13	SP14	SP15	SP16	SP17	SP18	SP19	SP20				
スピーカ出力 (R)											
SP13	SP14	SP15	SP16	SP17	SP18	SP19	SP20				
スピーカ出力 (N)											
SP13	SP14	SP15	SP16	SP17	SP18	SP19	SP20				

ご注意

- 自火報入力(EL1~20) はスピーカ回線1~20と対応しています。スピーカ付近(又は同じ階)の自火報入力は、スピーカと同じ番号のEL端子に接続してください。
- スピーカ番号と、放送階選択スイッチ番号の対応は、書き込みによってどのスピーカを動作させるかを指定しますが、スピーカは系統毎に順序よく接続してください。
- EMG24Vブレイク出力は非常時にローカルアンプ停止やスピーカの切替を行うための出力で、常時24V、非常時0Vの出力が出来ます。電流容量は最大300mAです。
非常操作ユニットのディップスイッチ(SW6の1)の設定で全ユニット一斉とユニットごとの切替が可能です。
全ユニット一斉：非常状態になった場合全ユニットのEMG24Vブレイクが作動します。
ユニット個別：非常状態でそのユニット(WU-R51A, R52Aから非常放送をした時(ユニットのリレー作動)にユニットごとにEMG24Vブレイクが作動します。
- アッテネータ(音量調整器)の音量つまみが、「1」、「2」では、スピーカの両端をショートしてもヒューズが飛ばないことがあります。スピーカ回線の短絡試験などを行なう場合は、音量つまみを「OFF」または「3」にしてください。

絶縁耐力・絶縁抵抗試験の方法

●絶縁耐力・絶縁抵抗試験は、以下の手順で行ってください。

①前面端子パネルの赤ねじ2本をからまわりするまでゆるめます。

②ハンドルを持って前面端子パネルをストッパーがはたらくまで引き出します。

※この状態でスピーカ回線と本機が切りはなせます。

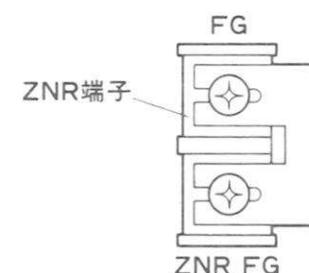
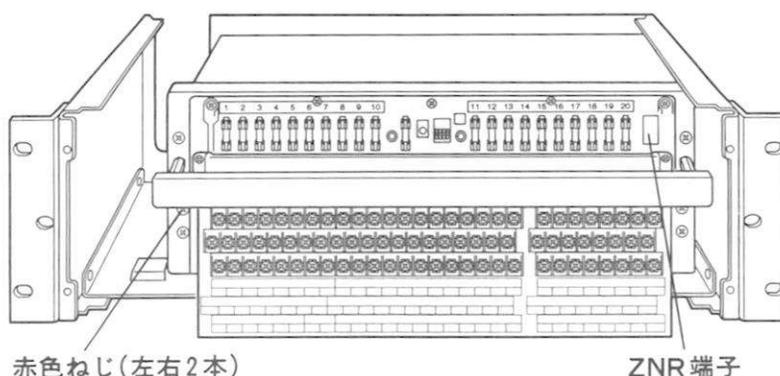
③ZNR端子のショートバーを外し、試験を行います。

※ZNR端子のショートバーを外さないで試験をされると、ZNR(サージアブソーバ)により不良と見誤ることがあります。

④ZNR端子にショートバーを取り付けます。

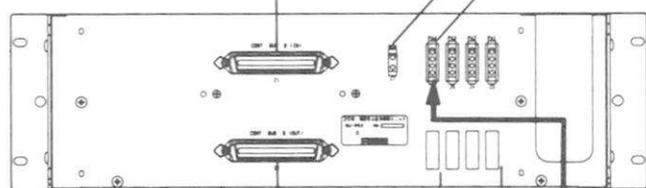
※雷・静電気から本機を保護するために必ずもどおりショートバーを取り付けてください。

⑤前面端子パネルをもとどおり取り付けます。



後面コネクタの接続のしかた

Z1[CONT BUS B(IN)]50ピンケーブル
WU-R55 Y1[CONT BUS B]へ(接続済)



Z2[CONT BUS B(OUT)]50ピンケーブル
次の増設ユニットWU-R51A/R52Aへ
(WU-R51A/R52Aに付属)

Z7(MON) 2芯ケーブル
WU-R55 Y7(MON)へ(接続済)

Z3~Z6(PA1~PA4) 4芯ケーブル
電力増幅ユニット出力A1へ
(電力増幅ユニットに付属)

●出力は1台当り480W以下

[WU-R51AはZ3、Z4(PA1、PA2)のみ]

コネクタ増設用孔
電力増幅ユニット接続用コネクタを増設し、出力を増加するときのコネクタ取付孔です。
(工事部品W3-4L/04PRが必要です)

●増設の場合
次の増設ユニットのPAへ
(増設ユニットに付属)

定格・付属品

■定格 ()内 WU-R51A

電 源：DC24V 640mA (WU-L60Aより供給)
(390mA)
自火報起動入力：EL1～EL20(10)、EC×2
スピーカ端子：SP1～SP20(10) (各N, R, C)、1回線
あたり最大200W
EMG24Vブレイク：CONT、COM(DC24V 300mA)
スピーカ短絡保護：×20(10) (出荷時500mA装着)
ヒューズ

P A入力(背面)：×4(2)、1入力あたり最大480W
ユニット寸法：480(幅)×132(高さ)×300(奥行)mm
質 量(重量)：約6.9kg
仕 上 げ：AVアイボリー塗装鋼板
マンセル7.9Y 6.8/0.8 近似色

■付属品

50ピンケーブル(約48cm)…………… |
2ピンケーブル(約100cm)…………… |

ラックマウント用リブ付ねじ(M 5×12)…………… 4

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください
修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」
へ！

■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売
店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお
読みのあと、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼される時

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご
連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理さ
せていただきますので、恐れ入りますが、製品に保
証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望によ
り有料で修理させていただきます。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お 買 い 上 げ 年 月 日	年	月	日	品 番	WU-R51A, WU-R52A
販 売 店 名				電 話 ()	—

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒224 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎ (045)932-1231(大代表)